

こんにちは

日本共産党市会議員

森田 ゆみ子 です



子どもには笑顔、若者に仕事を、老後には安心を。



2020/10/25 号

日本共産党京都市会議員団 TEL 075-222-3728 FAX 075-211-2130

市会議員団ホームページ <http://cpgkyoto.jp/> 森田ゆみ子ホームページ <http://morita-yumiko.jp/>

決算特別委員会市長総括質疑

10月16日に行われた市長総括で左京区・加藤あい議員が「コロナの影響で財政が悪化しているなか、京都市は公務員を削減し市の独自福祉サービス見直した事について批判。「9月の全国自殺者が1805人。女性は27.5%増加している」「不要不急の大型公共工事こそ見直すべき」という指摘に対して、門川市長は「就任時には自殺者が350人だったが去年は180人で大きな前進だ。」と答弁しました。直後に総括質疑にたった他党の議員から「誰一人取り残さないのでは？」と指摘され「一人でも亡くってはならない」と発言を急ぎよ訂正しました。

伏見区水垂運動公園整備計画

水垂地域の埋立処分場だった場所が土地の有効利用としてスポーツ施設の整備計画があります。以前から何回か提案されていますが、予算の関係などでなかなか進みません。先日、南区の上鳥羽地域にある火打形公園に市内に唯一のスケートボード施設を見に行ったところ多くの利用者がいて、話を聞くと「休日は満員でぶつかることもあって危ない。プロの選手も練習に来ている。オリンピック競技なのに練習場が少なすぎる。」と嘆いておられました。水垂の整備計画のサウンディング調査でスケートボードやボルダリングの意見があり、市民の意見を取り入れて喜ばれる施設を求めていきます。



市バス乗り継ぎ無料

2年前の11月議会で、私が代表質問したときのテーマで、公共交通の利便性を良くする観点で、交通不便地域に循環バスを走らせ、乗り継ぎさえすれば短時間で目的地に到着できるシステムを整備し、乗り継ぎは無料にするべきと質疑しました。

当時の答弁では、割引率アップにとどまりましたが、その後の市長選のお約束で、「市バス乗り継ぎ無料」とあり、決算議会の質疑のやりとりでも実現の方向で議論が進んでいます。コロナ危機での路線見直しが言われていますが市民の足を守るため頑張ります。



森田ゆみ子活動日誌

金閣寺の発掘調査

10月15日、金閣寺の発掘調査の現地説明会に参加しました。この間、数回にわたり金閣寺の敷地内にある「幻の七重の塔の跡らしき場所の遺跡が勝手に削られている!」問題で、等高線の解析と時系列で説明を求めています。今までは「定められた手順を踏んで作業しており問題なし」の一点張りでしたが、調査した結果、遺稿の一部から最近埋められたと思われる塩ビ管が出て、やはり遺稿が削られていた事がわかりました。



新婦人の we Love Earth ミーティングに参加しました

朝10時からひとまち交流館で～SDGs 持続可能な世界の実現へ未来につながるエコライフ・私たちにできること～について学習しました。午前中は、徳島県上勝町のごみゼロへの挑戦を映像で見て生ゴミは肥料にしてあとのごみは45種類に分別。それぞれの処理費用がプラス・マイナスで金額が表示されており、使える食器や衣服等は自由に持って帰れるコーナーがあります。住民は楽しみながらごみゼロ生活を実践していました。昼からは『生命を育む森…ボルネオ島の熱帯雨林と日本の暮らし』について、「スナック菓子などの食用油として多く使われているパーム油を作るためにオランウータンの住む熱帯雨林を破壊している」「私達が普段消費している食品・製品は、森林を破壊して作られている」とオランウータンの保護活動と日本の消費を見つめ直すよう取り組んでおられる石崎さんの講演を聞きました。

